

# 平成28年度 当初予算案のポイント

～全ての市民が健康で活力にあふれ、  
安心して暮らせる予算～

全ての市民が  
健康で安心して暮らせる**福祉施策の充実**

**教育の充実と、**  
誰もが親しめる**文化・スポーツの振興**

守山のポテンシャルを引き出し、  
それを活かす**地方創生**



**守山市**

# 当初予算案の規模

(単位:千円)

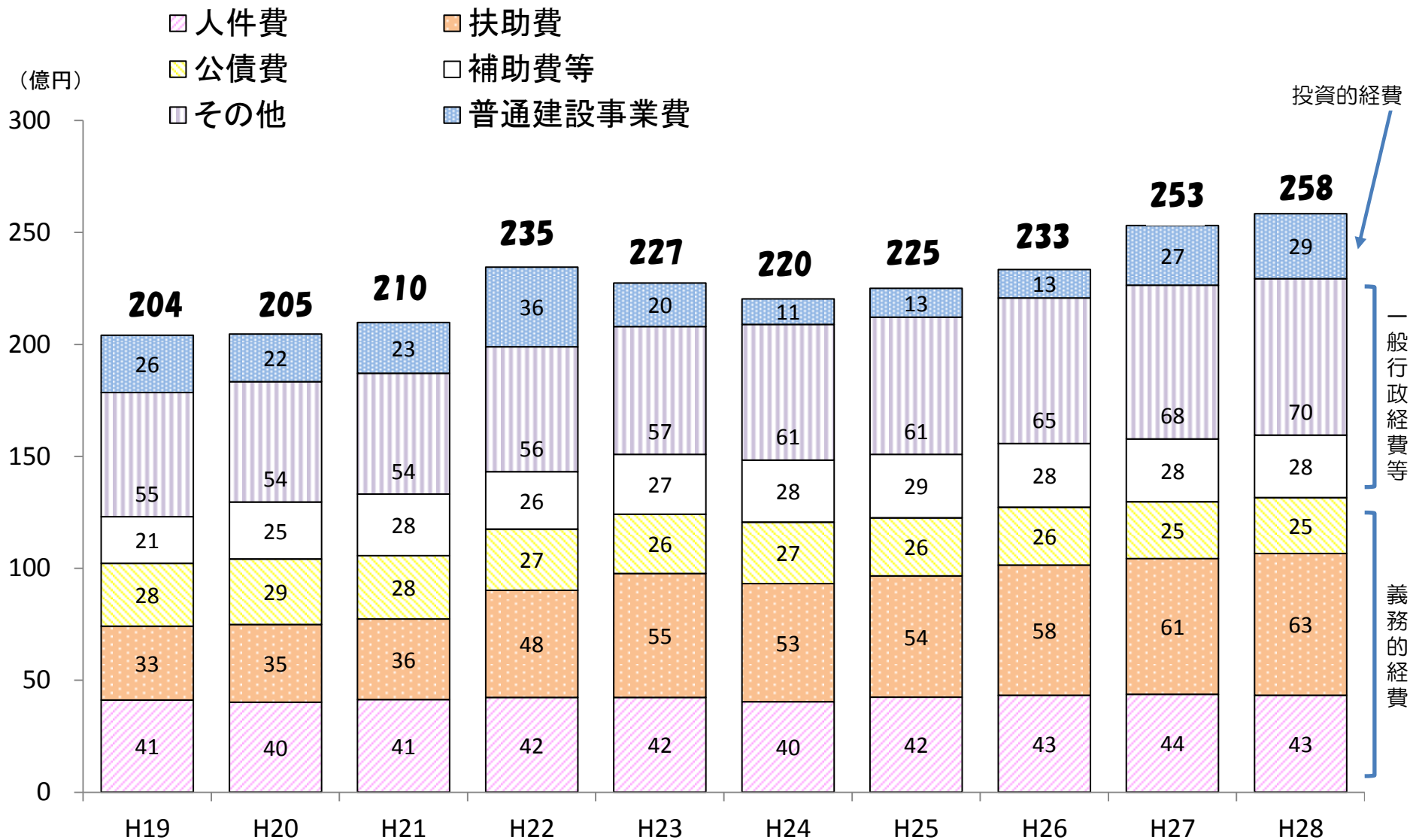
		平成28年度	平成27年度	増減額	対前年度 比率
予 算 総 額		49,762,530	47,915,570	1,846,960	3.9%
内 訳	一 般 会 計	25,830,000	25,300,000	530,000	2.1%
	特 別 会 計	14,019,000	16,229,000	△2,210,000	△13.6%
	公 営 企 業 会 計	9,913,530	6,386,570	3,526,960	55.2%

※公営企業は、収益的収支と資本的収支の合計です。

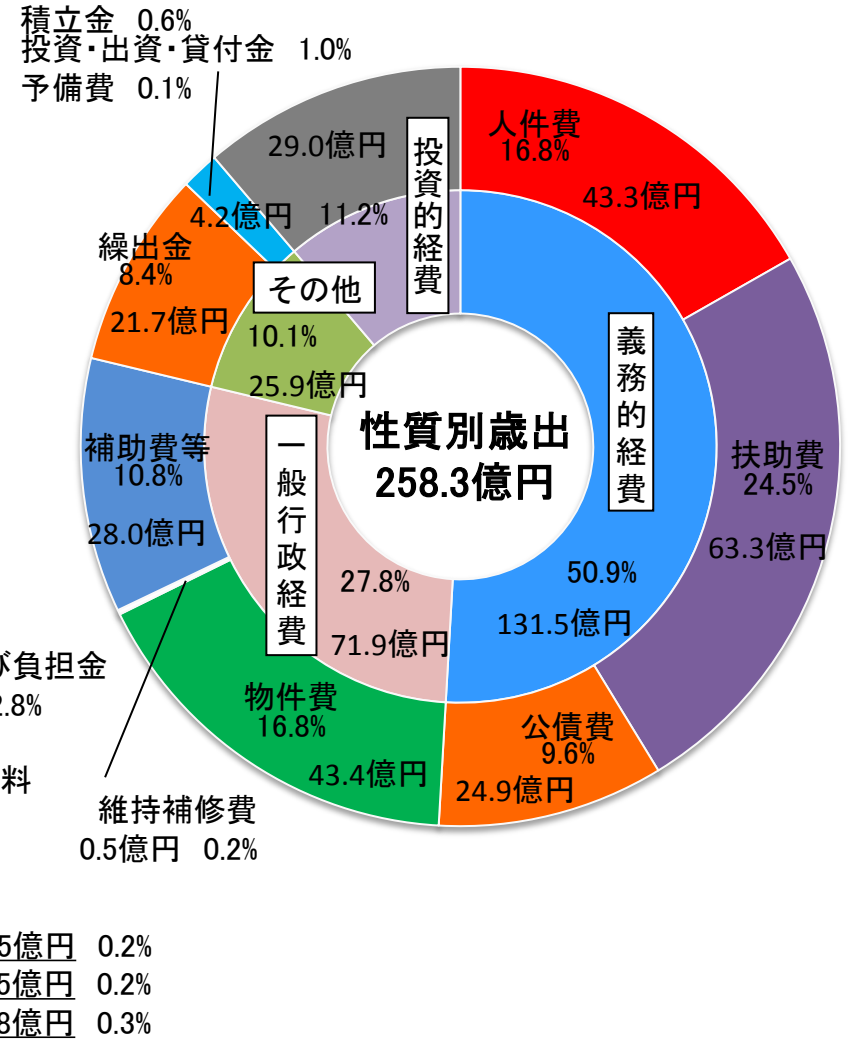
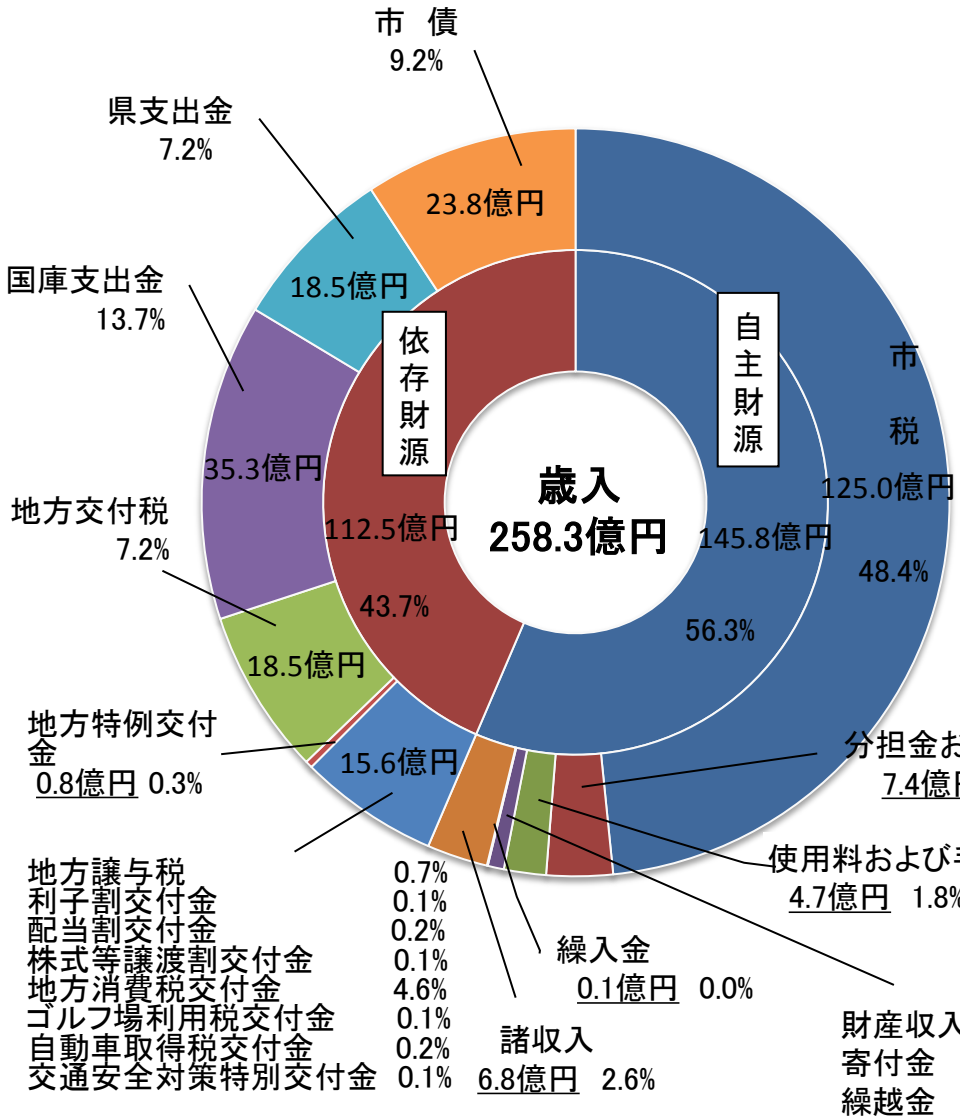
■ 国の補正に合わせて前倒して実施する3月補正と合わせた  
 一体的な予算として編成

当初：258.3億円 + 3月補正分：約18.5億円 ⇒ 276.8億円

# 当初予算額の推移(一般会計)



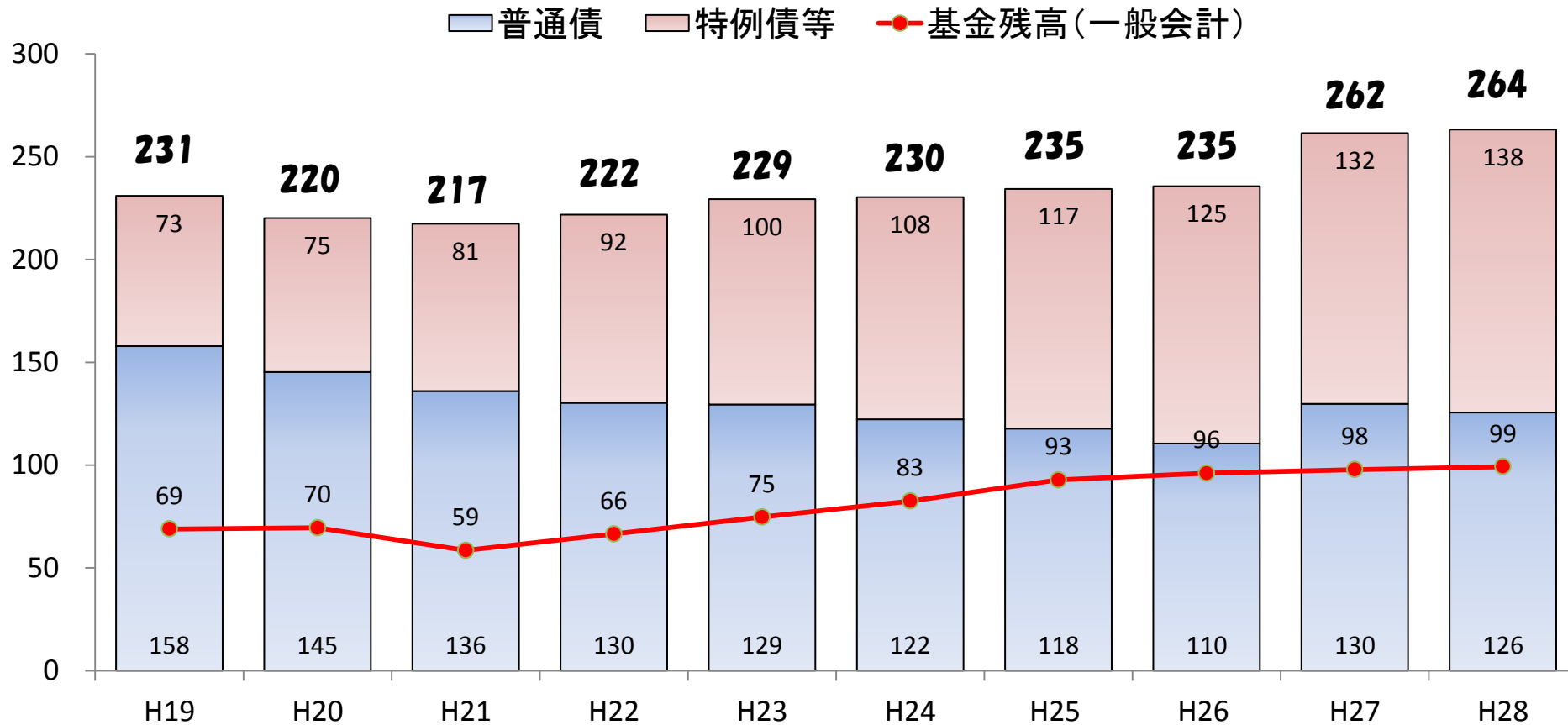
# 歳入歳出の内訳(一般会計)



# 市債・基金残高の推移(一般会計)

- 臨時財政対策債の発行により特例債が増加するとともに、実質的な市債残高(普通債)も、建設事業が増えている影響により増加傾向に転じている。

(億円)



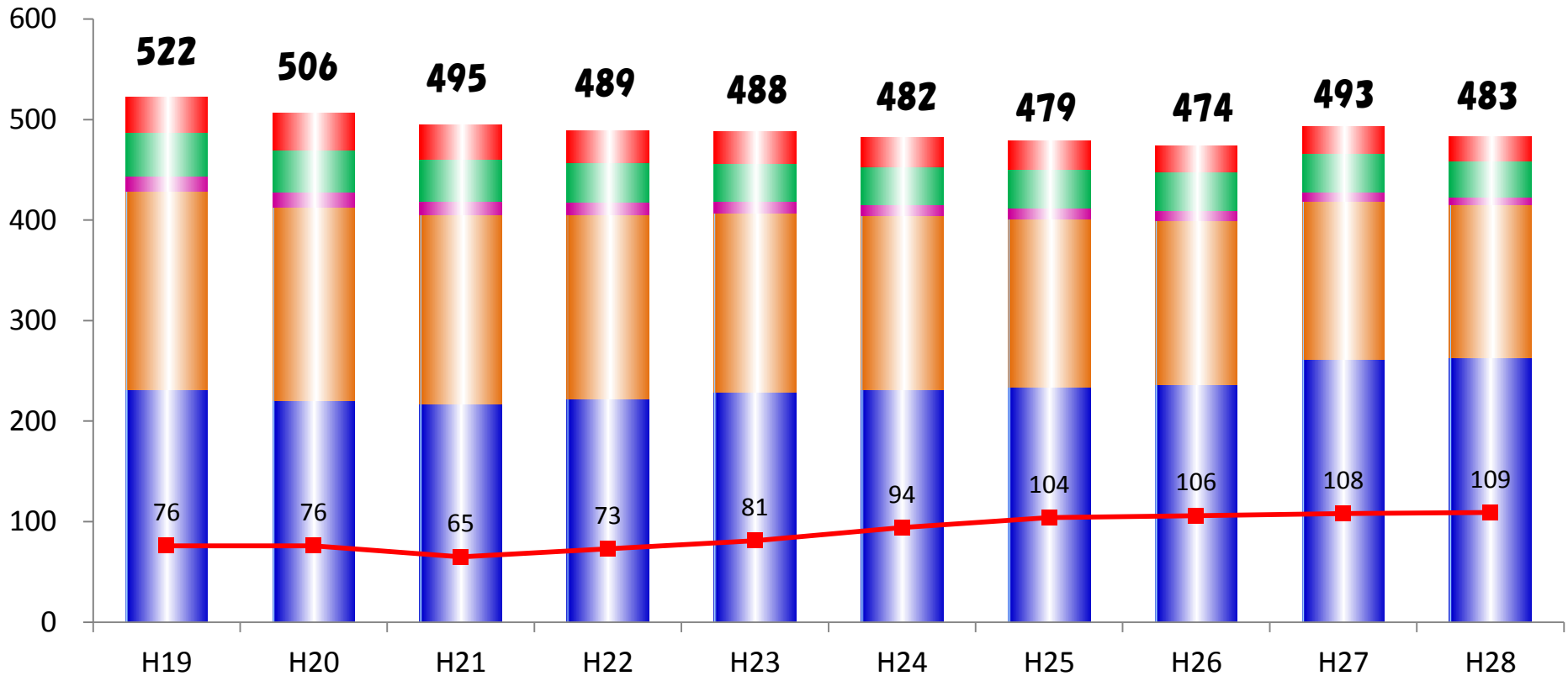
※H19年度からH26年度までは、決算額。H27年度は決算見込額。H28年度は当初予算に基づく年度末現在高見込額。

# 市債・基金残高の推移(全会計)

○ 病院、水道、農業集落排水、下水道は、過去に発行した市債の償還終了があるため、減少傾向が続いている。一般会計は特例債の影響などから増加傾向となっている。

■ 病院事業会計      ■ 水道事業会計      ■ 農業集落排水特別会計  
■ 下水道事業会計      ■ 一般会計      ■ 基金残高

(億円)



※H19年度からH26年度までは、決算額。H27年度は決算見込額。H28年度は当初予算に基づく年度末現在高見込額。

H27年度  
3月補正分

## 国の補正による前倒し対応事業一覧

(単位:千円)

事業名	金額
情報セキュリティ強化対策事業	100,000
びわ湖・湖上交通を活かした 自転車の聖地“ビワイチ”サイクリング創造事業	79,657
年金生活者等支援臨時給付金事業	153,900
がん検診受診動向調査事業	683
守山中学校改築事業	1,212,542
中学校空調設備整備事業	296,900
一般会計 計	1,843,682
公共下水道整備事業(雨水幹線)	206,000
下水道特別会計 計	206,000
総 計	2,049,682



# ふるさと守山応援寄付金(ふるさと納税)

平成27年度寄付額 8,160千円 (12月末現在)

平成28年度事業で活用

(単位:千円)

活用事業名	金額
メロン新規就農者育成支援事業	2,077
小公園遊具改修事業	1,155
市内保育園改修事業	1,480
諏訪家屋敷保存整備事業	701
図書購入費	1,272
中学校部活動事業	600
ほたるの森資料館充実整備事業(※H28年度に事業費がないため基金へ積立)	875
合計	8,160

# 平成28年度重点施策

① 将来を見据えた子育て・福祉施策の充実

② 教育の充実と文化・スポーツの振興

③ 地方創生の推進

④ 環境施設の更新と環境先端都市の実現

⑤ 市民から信頼される市政運営

# ① 将来を見据えた子育て・福祉施策の充実

子どもたちが健康ですくすくと育つために子育て支援の充実を進めていくとともに、全ての市民が住み慣れた地域で、生涯、健康でいきいきと暮らせるまちにするため、健康づくりや福祉施策の充実を進めていきます

## 子育て支援の充実

CLOSE-UP ①

### 1 (拡充)放課後児童クラブ室整備事業

134,914千円

こども課

※放課後児童クラブ室の利用ニーズの増加、待機児童対策の促進のため、守山市子ども・子育て応援プラン2015における整備計画を、定員が不足する小学校区において前倒し、放課後児童クラブ室を整備する。

- ・物部、小津小学校区・・・既存施設横に整備
- ・吉身小学校区・・・民間施設を活用し、受け入れ(年度当初からを予定)

### 2 (新規)保育所等訪問支援事業

3,048千円

発達支援課

※訪問支援員が各保育園等を訪問し、支援が必要な子どもの療育を行う。また、現場職員の相談にも応じ、園内でのスキルアップを図る。

### 3 (新規)妊娠出産包括支援事業

3,441千円

すこやか生活課

※妊娠・出産・子育てにかかる妊産婦の不安や負担が増えているため、妊娠期から子育て期にわたるまでの切れ目ない支援を行うため、コーディネーターを配置する。

### 4 (継続)妊婦健康診査事業

70,415千円

すこやか生活課

※妊婦が安心して出産できるよう妊婦の健康管理の充実および経済的負担の軽減を図る。

## 健康づくり・福祉施策の充実

CLOSE-UP ②

### 1 (刷新)みんなで健康100日チャレンジ！事業 6,388千円 すこやか生活課

※100日間体重を測定することと、W(ウォーキング)R(ランニング)C(サイクリング)することによる健康づくりの推進を図る。スマートフォン等で参加できるシステムを整備し、新たな事業としてスタートする。

CLOSE-UP ③

## 2 (新規)コンビニde健診事業(国保会計を含む) 1,159千円 すこやか生活課

※健診未受診者や受診率の低い若年層への健康に対する意識の向上と受診のきっかけとするため、人が集まりやすく、若い世代に利用が多い場所で県やコンビニエンスストアの協力を得て健診を実施する。

CLOSE-UP ④

## 3 (拡充)呼吸器疾患検診事業 22,148千円 すこやか生活課

※40歳以上の人を対象に肺がん検診を実施するとともに、国保特定健診対象者にはCOPD(慢性閉塞性肺疾患)検診を併せて行う。

CLOSE-UP ⑤

## 4 (新規)障害者基幹相談支援センターの開設 33,000千円 障害福祉課

※栗東市との広域事業により、3障害(精神・身体・知的)をひとつにした総合的な支援体制として、基幹相談支援センターを開設する。

**5 (新規)年金生活者等支援臨時福祉給付金事業 197,594千円 健康福祉政策課**

※賃金引上げの恩恵が及びにくい低年金受給者への支援や、高齢者世帯の年金も含めた所得全体の底上げを図る観点から、1人につき3万円の給付金事業を実施する。

CLOSE-UP ⑥

**6 (新規)介護予防・日常生活支援総合事業(介護会計) 14,035千円 高齢福祉課**

※平成29年度から総合事業への移行に先立ち、生活支援コーディネーターを配置し、地域における高齢者の生活支援サービスにかかる担い手の育成やサービスの開発に取り組む。

**7 (新規)北部地区地域包括支援センター運営事業(介護会計)**

**21,161千円 地域包括支援センター**

※高齢者が身近な地域で包括的なサービスが受けられるよう、平成28年10月に北部地区地域包括支援センターを北公民館内に開設する。

**8 (拡充)デマンド乗合タクシー運行支援事業 11,872千円 都市計画・地域交通課**

※交通弱者の利用促進を図るため、現行の料金体系を市内均一の400円に変更すること、また、特定目的地に新たに商業施設を加えることに伴い、増加が見込まれる利用者に対応する。

## ②教育の充実と文化・スポーツの振興

子どもたちが安心して学業に専念できる環境整備や、より質の高い教育内容の充実に取り組むとともに、誰もが身近に文化・芸術に触れられ気軽にスポーツに取り組める環境の整備を進めていきます

### 学校環境の充実

3月補正を含む

CLOSE-UP ⑦

#### 1 (継続)守山中学校改築事業 1,619,463千円 教育総務課

※築50年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいる守山中学校の改築工事を行う。

3月補正

CLOSE-UP ⑦

#### 2 (継続)中学校空調設備整備事業 296,900千円 教育総務課

※夏期における生徒の学習環境を改善し、学習効率の向上を図るべく、中学校の普通教室などへの空調設備の整備を行う。

### 3 (新規)守山南中学校大規模改造事業 40,000千円 教育総務課

※守山南中学校は建築から30年が経過し、施設・設備の老朽化が著しいことから、校舎および屋内運動場の大規模改造を行う。平成28年度については実施設計を行う。

## 学校教育の充実

### 1 (新規)小中連携推進事業 1,054千円 学校教育課

※中学校教員が小学校で授業を行い、学びの継続性を確保することにより中1ギャップの解消を目指していく。平成28年度はモデル事業として明富中学校校区において、英語授業を中心に実施する。

### 2 (拡充)生徒指導・特別支援の充実 27,530千円 学校教育課

※小中学校において、加配教員や相談員等の体制を強化していくことにより、学校運営の円滑化を図るとともに児童生徒に寄り添った支援を行う。

- ・(継続)大規模校加配教員配置事業
- ・(拡充)中学校生徒指導加配教員配置事業
- ・(継続)やすらぎ支援相談員配置事業
- ・(拡充)いきいき支援員配置事業



### 3 (継続)ハローイングリッシュプロジェクト事業 24,516千円 学校教育課

※市内の保育園・幼稚園・こども園(19園)の5歳児と小学校(9校)1~4年生を対象に外国人英語教師(ALT)による英語活動・教育を実施する。

## 文化・スポーツの振興

CLOSE-UP ⑧

### 1 (新規)諏訪家屋敷保存整備事業 111,000千円 文化財保護課

※市の指定文化財である大庄屋諏訪家屋敷について、平成28年度と平成29年度の2カ年で保存整備工事を行う。

CLOSE-UP ⑨

### 2 (新規)新図書館整備事業 111,910千円 図書館整備準備室

※図書館整備基本計画に基づき、図書館の建替えを行う。平成28年度は新たな図書館の設計業務と現在の図書館の解体工事などを行う。

**3 (新規)市民ホール空調設備整備事業 301,300千円 文化・スポーツ課**

※昭和61年建築以来稼動している市民ホールの空調設備について、平成28年度に改修工事を行う。

**4 (継続)市民運動公園整備事業 386,428千円 都市計画・地域交通課**

※市民運動公園について、市民が日常的に憩い、散策等ができる公園にするとともに、市民の交流、健康づくり、運動等の様々なことが実践される拠点へと再整備する。

**5 (新規)日本体育大学連携事業 793千円 すこやか生活課・文化スポーツ課**

※日本体育大学との「体育およびスポーツ振興ならびに健康づくりに関する協定」に基づき、各種イベント等において日本体育大学から講師を招きスポーツ指導や公開講座を行う。

### ③地方創生の推進

平成27年度に策定した「守山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、地域のポテンシャルを活かした取り組みを進めていくとともに、本市独自の計画である「守山まるごと活性化プラン」に沿って地域課題の解決や魅力的な地域の創造に取り組んでいくことにより、守山全体の活性化を進めていきます

#### 地方創生・まるごと活性化

3月補正

CLOSE-UP ⑩

#### 1 (拡充)びわ湖・湖上交通を活かした

**自転車の聖地“ビワイチ”サイクリング創造事業 79,657千円 地域振興課**

※大津市・草津市と連携してH27年度に実施した「湖上交通を活用した新たな観光資源開発」を発展させ、滋賀県・大津市・高島市・米原市と連携し、守山市まち・ひと・しごと創生総合戦略の柱の一つである「自転車を軸とした観光振興」を推進する。

#### 2 (拡充)守山まるごと活性化推進事業

**6,143千円 地域振興課**

※歴史資源、自然資源等を活用し、愛着と誇りを持てる地域を創生するための各学区毎の「守山まるごと活性化プラン」に基づく具体的な展開を推進する。平成28年度からはソフト事業への支援を拡充する。

### 3 (新規)ジョブプラザ守山移転事業

10,180千円

商工観光課

※女性・若者をはじめさまざまな方々の就業促進のため、ジョブプラザ守山をセルバ守山の3階から2階に移転し、利便性の向上を図るとともにセルバ守山の活性化に寄与する。

### 4 (継続)野洲川中洲地区河川公園整備事業 29,455千円 都市計画・地域交通課

※昔のような水と親しめる野洲川の整備を実現するために、中洲学区住民の意見を聞きながら、水と触れ合える空間整備を行うことにより、まちの活性化を図る。

## 地域経済の活性化

CLOSE-UP ⑪

### 1 (新規)中小企業者の経営支援事業

3,000千円

商工観光課

※「守山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、創業支援と就業促進の強化を行うとともに、各種ビジネス専門家による支援体制を構築する。また、しごとはじめ協議会による総合的な支援も合わせて実施する。

CLOSE-UP ⑫

## 2 (新規)おもてなしトイレ改修工事助成事業 4,000千円 商工観光課

※市内の中小事業者・個人事業者のサービス向上・活性化を中心とした地域経済振興のため、トイレ改修工事に対して助成を行い、誰もが気持ちよく利用できる「おもてなしトイレ」の増加を目指す。

CLOSE-UP ⑫

## 3 (新規)自転車購入補助事業 3,000千円 商工観光課

※本市の平坦な地形を活かし、自転車を活かしたまちづくりを推進するため、自転車購入に対し補助を行う。

CLOSE-UP ⑬

## 4 (継続)守山銀座ビル第一種市街地再開発事業 135,531千円 都市再生課

※中心市街地活性化の一環として、守山銀座商店街の銀座ビル再開発に向け、実施設計(建物、電線共同溝)・権利変換計画作成費等への補助を行う。

## ④環境施設の更新と環境先端都市の実現

最重要課題である環境センターの更新を着実に進めていくとともに、環境基本計画に基づき、「地域の環境に誇りを持ち、地域の環境への責任を果たす 環境先端都市もりやま」の実現に向けた取り組みを進めていきます

### 環境先端都市の実現

#### 1 (継続)環境施設対策事業 58,530千円 環境施設対策課

※老朽化が進んでいる環境施設の更新に向けて、基本計画の検討を行う。

CLOSE-UP ⑭

#### 2 (刷新)エコ事業所・エコファミリー支援事業 2,600千円 環境政策課

※平成28年度からスタートする第二次環境基本計画に基づき、エネルギーの有効活用と循環に焦点を当てた補助を、事業所や個人住宅に向けて行う。

### **3 (新規)最終処分場機能強化事業** **3,893千円** **環境センター**

※平成16年の施設稼働開始から11年が経過し、今後も長期的かつ安定的な施設の運転を続けるため、各設備機能の総合点検を実施し、必要な修繕を計画的に行う。

### **4 (新規)廃棄物適正処理推進事業** **2,484千円** **ごみ減量推進課**

※環境センターに搬入される廃棄物の適正な搬入指導や更なるごみの減量、資源化を促すために指導員を雇用し、排出者や事業所へ個別指導を行う。

### **5 (継続)赤野井湾、木浜内湖、大川等環境改善事業**

**2,873千円** **環境政策課、建設管理課**

※赤野井湾をはじめ身近な水環境の保全・再生を目指し、地域住民、環境団体、漁業関係者、市などが協働して、環境改善に取り組む。

## ⑤市民から信頼される市政運営

安全安心なまちづくりのため、通学路の安全確保や防犯・防災面の強化を進めていくとともに、市民一人ひとりの気持ちを大切に市民参画の推進を図り、市民が主役のまちづくりを進めていきます

### 防災などの安全安心なまちづくり

#### 1 (継続)通学路安全対策事業 89,188千円 道路河川課

※子どもたちの安全で快適な通学環境を確保するため歩行者空間の整備を行う。

3月補正を含む

CLOSE-UP ⑮

#### 2 (継続)雨水幹線事業(下水道会計) 393,039千円 道路河川課

※大雨等による浸水被害の解消・軽減のため、勝部2号雨水幹線と勝部5号雨水幹線の整備を行う。



## 市民参画の推進

- 1 (継続)「わ」で輝く自治会応援報償事業** **18,000千円** **市民協働課**  
※地域の特性を活かしたまちづくり等を推進するため、市の総合計画に掲げる4つの「わ」を柱とする自治会応援報償事業により自治会活動を支援する。
- 2 (新規)「もりやま“大好き”指標」アンケートの実施** **676千円** **市民協働課**  
※市民と行政が目指すまちづくりの方向性を共有するため、市民の住みやすさに関するアンケートを実施・分析し、「住みやすさ日本一が実感できるまち 守山」を目指す。
- 3 (継続)市民提案型まちづくり支援事業** **2,750千円** **市民協働課**  
※市民公益活動団体が自主的、自発的に取り組む活動を支援することで、地域課題の解決を図り、住みやすさと活力に満ちた地域社会の実現を目指す。

## 1 (新規)クラウドを利用した議会運営事業 2,929千円 議会事務局

※情報の有効活用および議会のペーパーレス化を進めることにより、効率的な議会運営を行えるよう、クラウドの利用およびLAN環境の整備を行う。

### 3月補正

## 2 (新規)情報セキュリティ強化対策事業 100,000千円 情報システム課

※サイバー攻撃が複雑・巧妙化していることから、既存の情報系システムからインターネット接続系を分離しセキュリティの強化を図る。

平成28年度当初予算

クローズアップ事業

事業名	ページ
① 放課後児童クラブ室の拡充	P14
② みんなで健康100日チャレンジ！事業	P14
③ コンビニde健診事業	P15
④ 呼吸器疾患検診事業	P15
⑤ 障害者基幹相談支援センターの開設	P16
⑥ 介護・予防日常生活支援総合事業	P16
⑦ 学校施設環境改善事業	P17
⑧ 諏訪家屋敷保存整備事業	P17
⑨ 新図書館整備事業	P18
⑩ びわ湖・湖上交通を活かした自転車の聖地“ビワイチ”サイクリング創造事業	P18
⑪ 中小企業者の経営支援事業Ⅰ	P19
⑫ 中小企業者の経営支援事業Ⅱ	P19
⑬ 守山銀座ビル第一種市街地再開発事業	P20
⑭ 再生可能エネルギー推進事業	P20
⑮ 雨水幹線事業	P21
⑯ クラウドを利用した議会運営事業	P21

# ① 放課後児童クラブ室の拡充

# 予算額 134,914千円

子ども・子育て応援プランにおける整備計画を前倒しし、増加する児童クラブの利用ニーズに応じていきます。平成28年度は下記の3小学校区において施設の整備を図ります。整備にあたっては国が示す標準的な支援の単位（おおむね40人以下）とします。（平成28年中に整備を完了し、順次受入れ開始予定）

## 物部児童クラブ室

現状

定員 100人

■平成28年度申込者数(※)

124人

整備概要(案)

■小学校敷地内の既存クラブ室横に、新たに1棟建設。

構造:軽量鉄骨平屋建

面積:約150m<sup>2</sup>

40人分程度確保

## 小津児童クラブ室

現状

定員 50人

■平成28年度申込者数(※)

72人

整備概要(案)

■小学校敷地内の既存クラブ室横に、増築。

構造:軽量鉄骨平屋建

面積:約150m<sup>2</sup>

40人分程度確保

## 吉身児童クラブ室

現状

定員 90人

■平成28年度申込者数(※)

107人

整備概要(案)

■小学校近隣の民間物件を借り上げ、児童クラブ施設として改修。

面積:約82m<sup>2</sup>

35人分程度確保

※季節利用申込者数は除く

こども課 担当:小井、田中 連絡先:077-582-1129

## ② みんなで健康100日チャレンジ！事業 予算額 6,388千円

健康アップ！体重ダウン！を目指し、W（ウォーキング）R（ランニング）C（サイクリング）を行い歩数やキロ数を記録することで地図上での旅が楽しめる「バーチャル中山道の旅（案）」と、毎日体重を測りグラフに記録することを100日間市民に実践していただきます。

規定の距離を完歩・完走した人や適正体重になった人等には、表彰し、抽選で賞品を贈ります。

### 概要

期間は100日間！歩数やキロ数と体重を記録するだけ！ 気軽に取り組みます！  
パンフレットのほか、スマホなどWebでも参加でき、報告が簡単。  
がんばったチーム・個人には、抽選で賞品をプレゼント。  
Webで参加の人には、市からの情報メールが受信できます。

対象者 市内在住、在勤、在学の15歳以上の人  
（保育園、幼稚園、こども園の園児、小中学生には  
「こども版」を用意）

期 間 平成28年10月1日～平成29年1月8日（100日間）

参加目標人数 2,000人



すこやか生活課

担当：中西

連絡先：077-581-0201

### ③ コンビニde健診事業

予算額 1,159千円

コンビニエンスストアの駐車場を会場として健診を実施します。

○健診未受診者や受診率の低い若年層への健康に対する意識の向上と受診のきっかけとするため、人が集まりやすく、若い世代に利用が多い場所で県やコンビニエンスストアの協力を得て健診を実施します。

○健診を受診し生活習慣病の早期発見・早期治療を図ります。

#### 【実施計画】

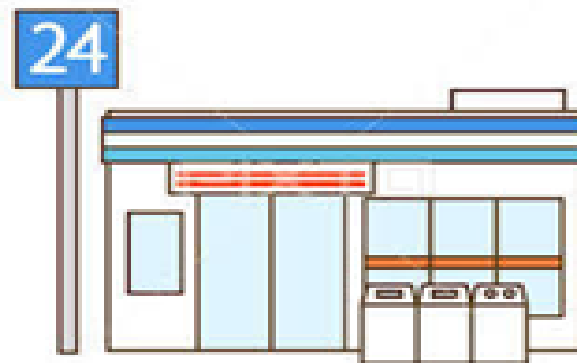
期 間 10月から11月までの土日 2回  
(事前予約制、定員あり)  
場 所 市内のコンビニエンスストア駐車場 2箇所  
対象者 18歳から64歳までの市民  
内 容 39歳以下健診、特定健診

※参考（守山市の現状）

特定健診受診率（H26）39.4%  
(40歳から55歳までの受診率16.6%)

39歳以下健診受診率 0.6%

国保被保険者における生活習慣病保有率（H26）37.1%  
(県36.1%)



すこやか生活課

担当:松永

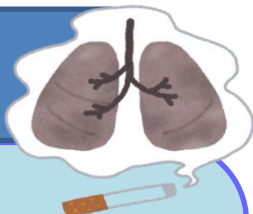
連絡先:077-581-0201

## ④ 呼吸器疾患検診事業

予算額 22,148千円

◎現在実施している結核検診の他、肺がん検診・COPD検診を新たに実施し、肺がんによる死亡率の減少や呼吸器疾患の重症化を予防します。

### 肺がん検診



対象者	40歳以上の人
内容	胸部X線検査、喀痰細胞診 (原則50歳以上で喫煙指数が 600以上の人)
受診料	胸部X線：1,000円（65歳以上は無料） 喀痰細胞診：1,500円
実施場所	守山市民病院

COPD（慢性閉塞性肺疾患）とは…  
たばこなどの有害な煙により、気道や肺胞が炎症を起こし、呼吸がうまくできなくなる病気です。重症化すると酸素ボンベが必要になる可能性があります。



### COPD検診

対象者	40～74歳までの人 (守山市国保特定健診対象者)
方法	特定健診の受診券に肺機能調査 (はがき)を同封し、返送した人の うち、COPDのリスクが高い人に COPD検診受診券を送付します。
内容	問診、スパイロメトリー検査
受診料	スパイロメトリー検査 1,500円
実施場所	守山市民病院

### 結核検診

対象者	65歳以上の人
内容	胸部X線検査
受診料	無料
実施場所	実施医療機関





# ⑤ 障害者基幹相談支援センターの開設 予算額 33,000千円

## ○基幹相談支援センターの設置

総合的な相談業務(身体障害・知的障害・精神障害)を行う、地域における相談支援の中核的な役割を担う機関として、広域(守山市、栗東市)で設置する。〔平成28年4月1日からセルバ守山にて開設予定〕

### 総合相談・専門相談

- ・ワンストップ相談窓口(3障害対応)
- ・支援困難事例への対応相談、支援事業者への助言
- ・地域の相談支援専門員の人材育成

### 権利擁護・虐待防止

- ・成年後見制度の利用支援
- ・虐待防止への取組



## 基幹相談支援センター

専門職(社会福祉士等)を配置

### 地域移行・地域定着

- ・入所施設や精神科病院への働きかけ
- ・地域の体制整備に係るコーディネート

### 地域の相談支援体制の強化の取組

- ・相談支援事業者への専門的指導、助言
- ・相談支援事業者の人材育成
- ・自立支援協議会の運営



障害福祉課 担当:木村

連絡先:077-582-1168

# ⑥ 介護予防・日常生活支援総合事業 予算額 14,035千円 (新しい総合事業)

「新しい総合事業」は、住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することで、地域の支え合い体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を目指すものです。

市では、新制度においても安心してサービスをご利用いただけるよう、平成29年4月からの実施に向けて、制度構築、体制整備を進めます。特に、①生活支援体制の整備、②予防給付の新総合事業への円滑な移行、③多様なサービスを提供できる体制づくりに取り組みます。

## ①生活支援コーディネーターの配置(7,126千円)

### 生活支援体制整備事業

高齢者の生活支援体制を整備し、地域づくりの視点から、新たなサービスを検討します。



高齢福祉課 担当:遠山  
連絡先:077-582-1127

## ②新しい総合事業への移行準備(3,017千円)

### 介護予防把握事業

基本チェックリストの運用をはじめとする窓口体制の整備を行い、制度の円滑な移行を進めます。



## ③モデル事業の実施(3,892千円)

### 介護予防事業(通所型・訪問型)

現在と同様のサービス以外にも多様なサービスを提供するため、モデル事業を実施します。  
(通所型)短期集中型介入モデル事業  
(訪問型)生活支援サービスモデル事業



# ① 学校施設環境改善事業

# 予算額 1,956,363千円

## 守山中学校改築事業 1,619,463千円

平成27年5月から校舎建設に着手し、平成28年度2学期中に校舎が使用できるよう工事を進めています。

## 中学校空調設備整備事業 296,900千円

夏季の気温が上昇していることから、生徒が快適な環境で学習できるように空調設備を整備します。（守山北中・明富中）

※ 守山中は改築事業、守山南中は大規模改造事業で整備

## 守山南中学校大規模改造事業 40,000千円

開校後、約30年が経過し経年劣化による施設や設備など老朽化していることから、校舎や体育館を改修するための実施設計を行います。



教育総務課

担当：中北・藤井・姫野

連絡先：077-582-1140

## ⑧ 諏訪家屋敷保存整備事業

予算額 111,000千円

赤野井町地先において、市指定文化財(史跡)「大庄屋諏訪家屋敷」を、市民の憩いの場、おもてなしの場として整備し、教育やまちづくり、文化、観光等の施設として利用することで、地域の活性化を推進します。

＜主な施設の整備概要＞

- 橋りょうの整備
- 管理棟（トイレ）の整備
- 文化財建造物の整備  
（主屋、書院、茶室）

※完成は平成30年3月を予定

赤野井町周辺地図



整備後（イメージ）

文化財保護課 担当:福島

連絡先:077-582-1156

# ⑨ 新図書館整備事業

# 予算額 111,910千円

基本コンセプト 本と人が出会い 人と人がつながる 知の広場

延べ床面積 約3,800㎡



<完成イメージ>

## <平成28年度の主な予算>

実施設計業務委託(H28年度分)	4,060千円
解体工事費	72,000千円
引越業務	14,000千円
仮設図書館整備工事	12,000千円

\* 仮設図書館は平成28年11月頃から旧法務局施設において開館します。



平成30年度中のオープンをめざし進めていきます。

図書館整備準備室 担当: 姫野  
連絡先: 077-582-1112

# ⑩ びわ湖・湖上交通を活かした自転車の聖地 “ビワイチ”サイクリング創造事業

## 予算額 79,657千円



### ○ 事業の趣旨

平成27年10月に策定した守山まち・ひと・しごと創生総合戦略の柱の一つである『自転車や湖上交通等、守山らしい素材と強みを活かした観光交流の推進』を実現するため、国の地方創生加速化交付金の要件である先駆性を満たした事業として、びわ湖や湖上交通を活かしたビワイチサイクリング創造事業を県および関係市（大津市、高島市、米原市）と連携して実施します。

### 平成28年度実施事業（守山市事業）

#### ◆ 「ビワイチ守山」整備・周辺環境調査事業 35,500千円

環境整備等により、第2なぎさ公園周辺に位置づけたサイクルステーション周辺を含む湖岸地域の魅力をより一層高める。

#### ◆ 「ビワイチ」サイクリスト移動支援事業 21,120千円

漁船タクシー等 湖上交通を活用した独自の魅力創出を行うとともに、守山市がビワイチの中心的位置づけであることをPRし、北部地域への積極的な誘客を図る。

#### ◆ 「ビワイチ守山」プロモーション・多言語案内整備事業 10,362千円

PR動画やパンフレット等を作成し、展示会やマスメディア等へ出展することにより、守山市の知名度を高め、積極的な誘客を図る。

#### ◆ 「守山らしい」ふるさと名物商品・サービス開発事業 10,000千円

インバウンドを含めた守山を訪れる観光客向けに、地域の独自性に優れた、記念品、みやげ物、漁業体験等の商品・サービスを開発する。

#### ◆ 自転車まちづくりを推進する民間組織の形成・活動支援事業 2,675千円

「(仮称)守山市自転車まちづくり推進協議会」の立ち上げおよび活動支援を行い、市民を挙げての自転車を軸とした健康増進および本市の観光振興ならびに経済活性化を図る。



地域振興課 担当：坪内、井上  
連絡先：077-582-1165

# ⑪ 中小企業者の経営支援事業 I

予算額 3,000千円

## ○ 取組趣旨

「守山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、(1)各種専門家支援、(2)創業等支援、(3)しごとをはじめ協議会による総合的支援について、守山商工会議所と連携実施します。

### (1) 各種ビジネス専門家による支援

アドバイザー等専門家による支援（例）

- 計画策定・書類作成支援
- 融資等支援
- 商品開発支援
- 異業種との連携支援
- その他

### (2) 創業支援&就業促進

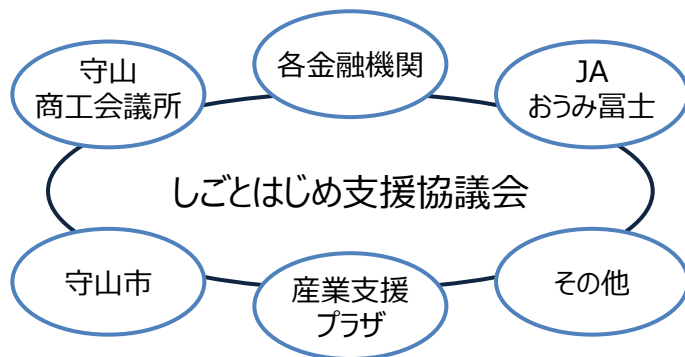
- ① 創業セミナー〔2回/年〕
- ② 創業塾〔2回/年〕
- ③ 個別相談等サポート〔適時〕

必要に応じて、創業前後のよろず相談等を実施。

必要に応じて、計画策定、ビジネスマッチング支援、金融支援、販路開拓支援等を実施。

### (3) しごとをはじめ協議会による総合的支援 (事務局)

- ① 創業支援等窓口の設置（政策金融公庫と連携）
- ② 個別支援に関わる情報共有（プラットフォーム）
- ③ 案件の課題等解決に向けての協議
- ④ その他



商工観光課 担当：吉原  
連絡先：077-582-1131

## ○ 取組趣旨

「守山市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、中小企業者等の経営支援を実施します。

平成28年度限り

予算 4,000千円

## 1 おもてなしトイレ改修工事助成

- 市内飲食店業等のサービス向上、市内中小企業の活性化を中心とした地域経済振興を目的として、トイレ改修等工事を行う事業者等に対して支援を行い、誰もが気持ちよく利用できる「おもてなしトイレ」の増加を目指す。

〔対象者〕 市内開業者、市内店舗所有者

〔対象物〕 既存店舗  
※市内業者による工事施工であること

〔補助率・補助額〕  
対象費用の1 / 3  
最大30万円（標準的な工事の場合）  
※その他条件により加算あり

予算 3,000千円

## 2 自転車購入補助

- 自転車利用の促進による環境負荷軽減をはじめ、健康づくり、市内経済活性化を目的として、平成28年4月1日以降に購入した自転車費用に対して補助を行う。

〔対象者〕 市内に住所を有する者

〔対象物〕 新品自転車(市内本店販売店で購入)  
※防犯登録・TSマークを貼付

〔補助率・補助額〕  
対象費用の20%  
20,000円（スポーツタイプ）  
20,000円（電動アシスト自転車）  
10,000円（シニア向け自転車等）



# ⑬ 守山銀座ビル第一種市街地再開発事業 予算額135,531千円

守山銀座ビルの再開発事業を第2期中心市街地活性化基本計画に位置付け。

平成27年1月準備組合の設立

現在ビル建替えに係る基本設計等を進められており、市として引き続き再開発事業の推進を支援するものです。

事業主体: 守山銀座ビル市街地再開発準備組合

○平成28年度事業内容

・現況調査・権利変換計画作成・実施設計(建物・電線共同溝)等に係る補助対象事業費を予算の範囲内にて補助



守山銀座ビル第一種市街地  
再開発事業施行区域 約0.3ha

都市再生課 担当:西村  
連絡先:077-582-1137

地球温暖化の防止と持続可能な社会づくりに向け、再生可能エネルギー導入と省エネルギー、さらには蓄電池等を活用したエネルギーの有効利用(エネルギーマネジメント)を推進します。  
また、雨水の有効活用を通じた水資源の保全等も推進します。

⇒平成28年度からの「守山市環境基本計画(第二次)」に基づく取組のひとつ

## 【補助金制度】

### 1. エコ事業所等普及促進補助金

(事業所、自治会向け)

再生可能エネルギー発電設備等※(FIT以外)、太陽熱利用温水器、蓄電池、省エネ設備の導入を支援

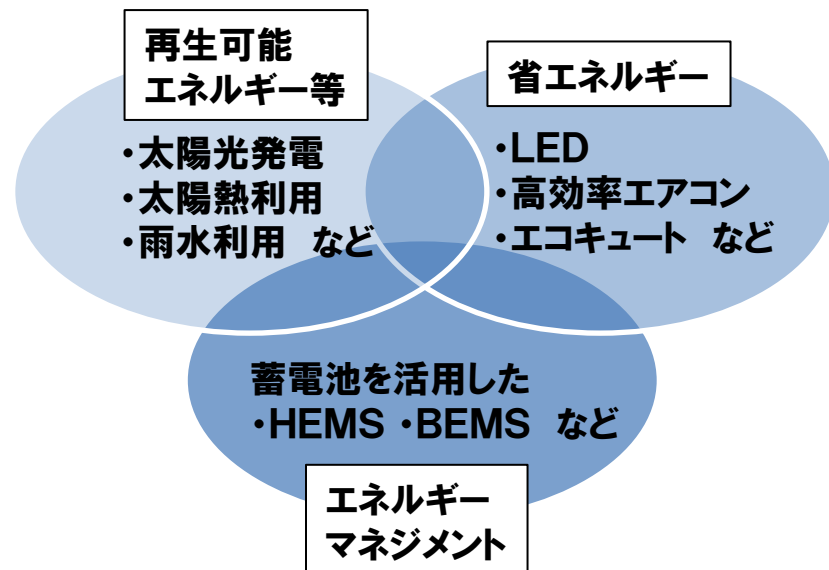
※蓄電池との併用等一定の条件あり

### 2. エコファミリー支援補助金(個人向け)

太陽光以外の再生可能エネルギー発電設備等(FIT以外)、太陽熱利用温水器、蓄電池の導入を支援

### 3. 雨水貯留槽設置助成事業(個人向け)

雨水タンクの設置を支援



地球温暖化の防止

持続可能な社会づくり

環境政策課 担当:田中・西川

連絡先:077-582-1154

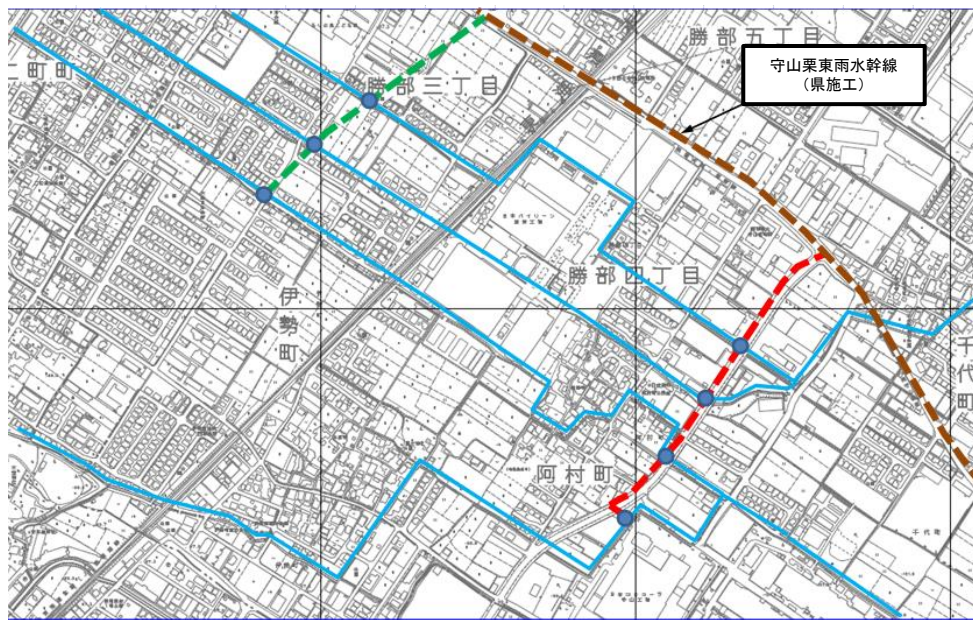
# ⑮ 雨水幹線事業

## 予算額 393,039千円

- ・都市化が進んでいることや近年のゲリラ豪雨等、予測を上回る降雨量の影響から市内各所で浸水被害が発生しています。
- ・市内の浸水被害を解消、軽減できるよう雨水排水施設の整備に取り組んでいます。

平成25年9月の台風18号による浸水被害を受けて、勝部5号雨水幹線整備とともに、勝部2号雨水幹線整備を大幅に前倒して着手し、平成28年度完成に向け事業を進めています。

勝部排水区整備図



H25.9台風18号時状況写真



### 【平成28年度実施予定箇所】

- |             |      |
|-------------|------|
| ○勝部2号雨水幹線   |      |
| 分水柵築造工事     | 1箇所  |
| 函渠(流入口)築造工事 | 1箇所  |
| ゲート築造工事     | 2箇所  |
| ○勝部5号雨水幹線   |      |
| 管渠築造工事      | 330m |
| ゲート築造工事     | 3箇所  |

道路河川課 担当:井上、井野

連絡先:077-582-1157

# ⑬ クラウドを利用した議会運営事業

予算額 2,929千円

議会で利用する膨大な紙ベースの資料をデータ化しタブレット等で閲覧できる環境を作ることで、情報の伝達がスムーズになり、また、大量の資料を持ち運べるため、市民への説明など議員活動に役立ちます。併せて、議場に大型モニターを設置し、大画面で資料を表示することで、議論の活性化を図ります。



## 整備内容

- 議会用クラウドの利用
- 議事堂(議場・委員会室等)の無線LAN化
- 議場への50インチのモニター設置

議会事務局 担当 岩井・西田  
連絡先 077-582-1151